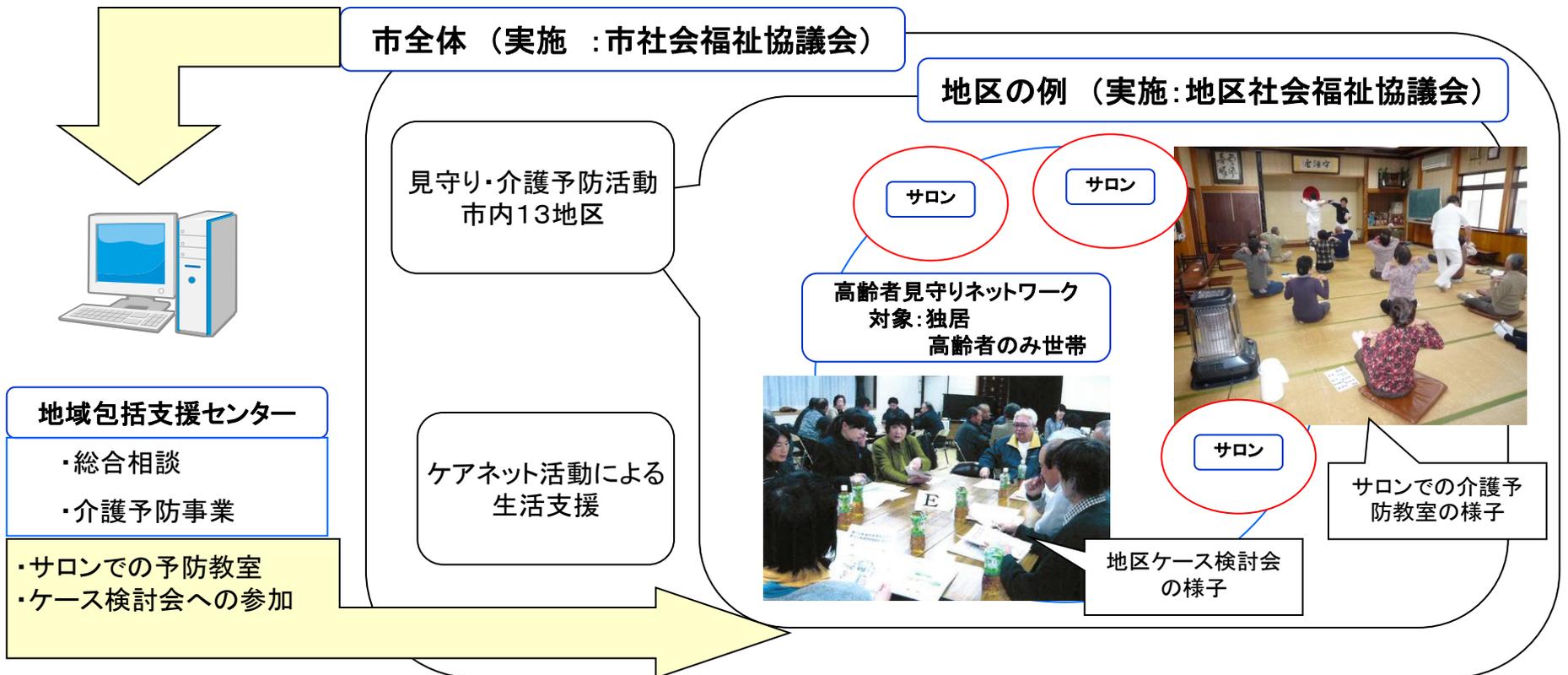


地区組織と一体的に実施する“高齢者の生活支援と介護予防”

- 自宅から歩いて通える場所で、地域住民同士の交流を図る場(ふれあい・いきいきサロン)を設け、転倒骨折予防、認知症予防、レクリエーションなどの介護予防活動を実施。また、交通安全や詐欺商法についての啓発的なメニューも実施。(平成24年度 市内86ヶ所 延参加者数 10,541人)
- サロン活動や、福祉推進員等により、一人暮らし高齢者等の見守りを実施。また、地区社会福祉協議会が主体となりケース検討会を開催。
- 地区社会福祉協議会から市社会福祉協議会へ見守りの状況を連絡。情報を、地域包括支援センターのシステムにおいて、介護予防に関するデータと併せて一元管理。総合相談、介護予防事業に活用。
- 話し相手、見守りをはじめ、近隣住民ができる簡単な家事援助による生活支援(ケアネット活動)。



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	魚津市		
②人口（※1）	44,145人	(H25.4.1)	()
③高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 75歳以上	12,898人 (29.2%) 6,564人	(H25.4.1) ()
① 取組の概要	高齢者の生活支援、見守り及び介護予防について、地区組織と地域包括支援センターと連携を図りながら一体的に実施。		
⑤取組の特徴	市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会との連携を密にしていることや、情報を地域包括支援センター（直営 1ヶ所）において一元管理することで、高齢者の総合相談や介護予防教室実施時に活用。		
⑥開始年度	高齢者見守りネットワーク（平成12年より） ふれあい・いきいきサロン（平成15年より） ケアネット活動（平成16年より）		
⑦取組のこれまでの経緯	従来、事業をそれぞれ実施してきたが、平成18年より地域包括支援センターが情報を一元管理するとともに、地域と連携を密にして、高齢者の生活支援・介護予防を一体的に取り組んできた。		
⑧主な利用者と人数	ふれあい・いきいきサロン（平成24年度） 高齢者見守りネットワーク（平成24年度） ケアネット活動（平成24年度）	延参加者数 対象者 利用者	10,541人 1,129人 375人
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会 地域包括支援センター		
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	事業委託：高齢者見守りネットワーク事業 ：ふれあい・いきいきサロン ：ケアネット活動	(H24 (H24 (H24	2,700,000円) 1,700,000円) 3,950,000円)
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	介護保険特別会計（介護予防事業、包括的支援事業・任意事業）による事業費の国・県の費用負担		
⑫取組の課題	高齢化の進展、世話役及び役員の後継者不足		
⑬今後の取組予定	事業の継続 地区組織との連携強化		
⑭その他			
⑮担当部署及び連絡先	魚津市役所 社会福祉課内 地域包括支援センター 予防係 TEL 0765-23-1093 FAX 0765-23-1073		

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を()内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。